県庁組織改編で国際文化観光局新設
「国際文化観光・スポーツ常任委員会」に所属決定

神奈川県議会議員　石川ひろのり

県は国内外からの観光客の誘致や国際交流等を加速するため新たに「国際文化観光局」を新設しました。委員会ではこの局と五輪・パラ五輪成功に向けた準備等を行うスポーツ局の事業・予算等に対し審議を行います。

急増する観光客
具体数値なき経済効果

本年度県予算は650億円の財源不足を県債発行などで補いました。県は、観光産業はすそ野が広く、本年度目標2億人の観光客誘致により経済効果と雇用創出が期待できるとしています。しかし、その具体的な数値については明確な答弁が得られませんでした。

決算委員会で質疑
観光客誘致にも県税が

平成28年度は観光客誘致に3億5千万円余の県税が使われました（この内、「外国人」観光客誘致は約1億9千万円）。

県は中国などでの現地PR、ツアー作成などで誘致活動を行い、神奈川に対して一定の認知効果を得たとしています。しかし、質疑の中で県はツアーを委託したのみで、委託先が何本ツアーを企画し、何人の参加申込みがあったかという実績すら確認していないことが判明し、どの位の観光客誘致に繋がったのか検証していないことが分かりました。ほかにも多言語案内表示板等の観光客受入環境整備事業に『今後5年間で188億円』かかるとしています。

私は厳しい予算の中で使った県税に対し、具体的な数値を把握し費用対効果を検証するべきと強く指摘しました。

今後も県税の使い道についてしっかりと提案をして参ります。ぜひ皆さんのご意見ご要望をお寄せ下さい。

石川ひろのり

1968年11月3日生まれ／横浜市出身／サラリーマンを約20年経験／参議院議員政策秘書、衆議院議員 笠ひろふみ秘書など経験／麻生区在住

石川ひろのり
県政へのご意見・ご要望はこちらまで
事務所
麻生区百合丘1-5-4
米山ビル202
☎044・455・6611
FAX044・455・6614
http://www.hiro-ishikawa.jp